

北田紫水 しきすい 俳人。明治七年十月千葉縣生れ、昭和十九年十一月十日歿（一八七四—一九四四）。本名孝三郎。東京帝國大學法科大學獨法科卒。ドイツ留學後數種の會社を経営、關西財界に活躍した。俳句は野田別天樓の師事。また古俳書の蒐集に努め紫水文庫を作る。妻英子（郷純造の娘、明治十九年八月生れ）も玉翠女と號し作句。

著書『俳諧編纂』（昭和二十二年二月）日大藏出版株式會社）等。